



JOY Press

10

OCTOBER.2017

公益財団法人 静岡県国際交流協会 Shizuoka Association for International Relations

English information is included!!

しずおかけん す 静岡県に住む

がいこくじんじゅうみん む かいご 外国人住民向け介護セミナー

日本に長く住む外国人住民が増え、65歳以上の「高齢者」と呼ばれる人が増えています。

また、日本人と結婚して、配偶者や配偶者の両親のお世話をする人も増えています。

お年寄りの生活を助ける「介護」について、必要な知識や制度をみんなで楽しく勉強します。母国

と日本の制度やしくみの違いについて話し合ひましょう。

※介護士になるためのセミナーではありません。

【日(に)ち】

11月26日 (日) 15:00~17:00

内容：日本の介護について、しくみについて

場所：静岡県国際交流協会 会議室 (静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階)

※14時50分に1階入り口に集まってください。

【日(に)ち】

1月21日 (日) 15:00~17:00

内容：介護施設を見学

場所：静岡市内の介護施設

※申し込みが必要です。行きたい人は国際交流協会にメールか電話で「名前、国籍、電話番号」を教えてください。

締め切り：12月20日 (水)

申し込み・問合せ

静岡県国際交流協会

電話番号：054-202-3411

メールアドレス：info@sir.or.jp

English

Japanese Speech Contest by international students

International students of the Shizuoka Japanese Education Center will present their thoughts in Japanese.

- When: Saturday, October 7, 1:00 to 5:00 p.m.
- Where: Azarea (1-17-1Mabuchi, Suruga-ku, Shizuoka-shi)
- Contact: Shizuoka Japanese Education Center
- Phone: 054-251-5211

International Exchange Festival in ITO

There will be stage performances and food from various countries. Come and enjoy the culture of other countries.

- When: Sunday, October 8, 10:00 a.m. to 2:30 p.m.
- Where: Ito Kanko Kaikan (6-16 Nagisa-cho, Ito)
- Contact: Ito International Exchange
- Phone: 0557-32-4666

Foreign Culture Communication & Experience Fair

An event will be held in downtown Shizuoka where you can experience the cultures and customs of some of the city's foreign residents (over 8,000 people from 80 countries). There will be stage performances, food stalls and much more. A guest speech by Bema Yangjin, a Tibetan singer, will give a speech in Japanese entitled, "Tibet and Japan: Moving Beyond Cultural Differences" (1:00 p.m.).

- When: Sunday, October 22, 10:30 a.m. to 3:30 p.m.
- Where: Aoba Symbol Road Blocks B3-B5, Fushimiya Bldg. (Gofuku-cho 2-chome)
- Fee: Entrance/participation is free, food etc. is for sale
- Contact: Shizuoka Association for Multicultural

Exchange (SAME)

- Phone: 054-273-5931

General Consultations for Foreign Residents (Numazu)

Lawyers, social insurance consultants, administrative clerks, and municipal officers will be available for consultation on a wide assortment of topics, including but not limited to immigration matters, international marriage/divorce procedures, and labor issues. Please bring all pertinent documents with you to the consultation place. Consultation is available in English, Chinese, Portuguese, and Spanish.

- When: Sunday, October 15 1:30 to 4:00 p.m. (reception 1:00 to 3:30 p.m.)
- Where: "Sun-well Numazu" (1-15 Hinode cho, Numazu)
- Fee: Free
- Application: You can make an appointment beforehand or come to the place directly.
- Contact: Citizens' Cooperation Division of Numazu City
- Phone: 055-934-4717
- Email: kokusai@city.numazu.lg.jp

Free Health Consultations and Physicals

This is for foreign nationals living and working in Shizuoka who may not have the opportunity to see a doctor at their place of employment. Insurance is not required to attend. The physical will consist of a urine sample, height/weight and blood pressure measurements, a vision test, and a hearing test. Also this is an opportunity to talk to doctors of internal examination, pediatrics, ENT, orthopedics, and so on. Consultation is available in English, Chinese, Portuguese, and Spanish.

- When: Sunday, November 19, 10:00 a.m. to 2:00 p.m.
- Where: Shizuoka Saiseikai Sogo Byoin (hospital)(1-1-1 Oshika, Suruga-

ku, Shizuoka)

- Fee: The health check-up is free, but it will cost 200 yen to cover interpreter costs. *500 yen for people who do not make a reservation.
- Application: Please fill out the application form and submit to the following committee by October 31.
- Contact: Free Health Consultation Committee
- Phone Number: 054-209-5682

Consultations for Foreign Residents (Hamamatsu)

Legal consultation is available in English, Tagalog, Portuguese, and Spanish.

- When: Thursday, October 26 1:00 to 4:00 p.m. (sign-in between 9:00 and 12:00)
- Where: HICE (2-1 Hayauma-cho, Naka-ku, Hamamatsu)
- Fee: Free
- Contact: HICE
- Phone: 053-458-2170

Applicants Wanted for the Japanese Speech Contest

The theme of the speech can be whatever you like, but the content must be original. Presentation must be 5 minutes or less, and the manuscript should be 2,000 words or less. All applicants will receive a gift card for applying.

- When: Sunday, January 14, 1:00 to 3:30 p.m.
- Where: "La Hall Fuji" 2nd floor (2-7-11 chuo-cho, Fuji)
- Participants: a non-Japanese person who lives or works in Fuji
- Deadline: November 24
- Application: Please hand in your manuscript and application form by FAX or mail. There will be an initial screening.
- Contact: Fuji International Exchange
- Phone: 0545-55-2704
- FAX: 0545-55-2864
- Email: fj-air@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士山を背景に、素敵な「空と海」の旅。
そして楽しさ充実シーサイドパーク!



フジドリームエアラインズ

0570-55-0489 ※IP電話または海外・国際電話などの場合は、054-903-3110をご利用ください。

営業時間 7:00~20:00(年中無休)
URL www.fujidream.co.jp



エスパルスドリームプラザ

054-354-3360

URL www.dream-plaza.co.jp



駿河湾フェリー

054-353-2221

URL www.dream-ferry.co.jp



鈴与グループ

JICAボランティア 春募集体験談&説明会

JICAボランティア2017年度秋募集に合わせ、体験談&説明会を開催します。各会場では特別企画もご用意。詳しくはホームページへ！

- 開催日/＜浜松会場＞10月7日 土曜日
＜静岡会場＞10月14日 土曜日
- 会場/＜浜松会場＞クリエート浜松
＜静岡会場＞静岡駅パルシェ7階会議室
- 連絡先/JICA静岡県デスク（伊藤）
- 電話番号/054-202-0931
- メールアドレス/jicadpd-desk-shizuoka ken@jica.go.jp
- ホームページ/https://www.jica.go.jp/volunteer/

文化庁委託事業 日本語 教師のための講座 2017

静岡県ベトナム人協会では、日本語教育、日本語活動、多文化交流に関心のある方を対象に、「対話中心の日本語活動」を共に学ぶ講座を開催いたします。私達と一緒に外国人と交流する日本語活動を学びませんか。

- 開催日/10月7日、14日、21日、28日（全日程土曜日）
- 時間/13時30分～16時30分
- 会場/クリエート浜松（浜松市中区早馬町2-1）
- 参加費/無料
- 対象者/日本語教師、日本語教師希望者、日本語活動・多文化交流に関心がある方、どなたでも
- 定員/30人
- 申込方法/メールにて、①お名前②連絡先③所属を連絡してください。
- 連絡先/静岡県ベトナム人協会
- 電話番号/080-6920-0363
- メールアドレス/mnisizaki@yahoo.co.jp

日本語スピーチコンテスト

静岡日本語教育センターで日本語を学ぶ外国人留学生が自分の夢や母国と日本の違い、異文化体験、国際交流などをテーマに日本語で発表します。

- 開催日/10月7日 土曜日
- 時間/13時00分～17時00分
- 会場/静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール（静岡市駿河区馬淵1-17-1）
- その他/第一部:日本語スピーチコンテスト
第二部:アトラクション（学生による民族舞踊、音楽、和太鼓演奏）
- 連絡先/学校法人 静岡日本語教育センター
- 電話番号/054-251-5211

国際交流フェスタin ITO

日本及び各国の文化や料理、ステージショーを楽しむことができる国際交流フェスタです。皆さま是非お越しください。

- 開催日/10月8日 日曜日
- 時間/10時00～14時30分
- 会場/伊東観光会館別館（伊東市渚町6-16）
- 連絡先/伊東国際交流協会
- 電話番号/0557-32-4666
- 参加費/無料

第14回 秋の文化祭

留学生が学習成果発表や自国の文化紹介を行います。

- 開催日/10月11日 水曜日
- 時間/展示:12時30分～、ステージ:13時30分～15時30分（13時00分開場）
- 会場/静岡市民文化会館 中ホール（静岡市葵区駿府町2-90）
- 参加費/無料
- 申込方法/直接会場にお越しください。
- 連絡先/国際ことば学院 日本語学校
- 電話番号/054-284-8383
- メールアドレス/info@kotoba.ac.jp

第27回A.C.C国際交流学園 日本語スピーチコンテスト ～富士宮国際姉妹都市協会 中学生英語スピーチコンテスト～

第一部では、富士宮市内で日本語を学んでいる様々な国の学生が、日本での経験・自国紹介などを日本語で発表します。第二部では、富士宮市内の中学生が、自らの思いを英語で発表します。学生たちが自分の熱い思いを一生懸命発表する姿を是非応援してください。

- 開催日/10月14日 土曜日
- 時間/9時00分～12時00分
- 会場/富士宮市民文化会館大ホール（富士宮市宮町14-2）
- 参加費/無料
- 申込方法/当日会場にお越しください。
- 連絡先/A.C.C国際交流学園・富士宮国際姉妹都市協会（共催）
- 電話番号/A.C.C国際交流学園:0544-24-8828、富士宮国際姉妹都市協会事務局:0544-22-1486

御殿場市国際交流協会 国際理解講座 台湾編 「もっと知りたい台湾～ 台湾茶の淹れ方と文化を学ぶ～」

台湾から取り寄せた良質な茶葉を使い、本場の茶器や淹れ方等で台湾文化を学びます。

- 開催日/10月15日 日曜日
- 時間/14時00分～16時00分
- 会場/御殿場市民会館 第7会議室（御殿場市萩原183-1）
- 参加費/会員:無料、一般:500円
- 定員/30人
- 締切/10月3日
- 申込方法/御殿場市国際交流協会（GIA）まで電話でお申し込みください。
- 連絡先/御殿場市国際交流協会（GIA）
- 電話番号/0550-82-4426

第4回 フェアコミフェス

フェアトレード、地産地消、手作り、オーガニック、エコロジーなど作る人も買う人も幸せになれるこだわりの品や食べ物がいっぱい！親子で楽しめるワークショップもあります。

- 開催日/10月21日 土曜日
- 時間/9時30分～15時30分
- 会場/おぐし神社（静岡市葵区紺屋町7-13・静岡パルコ前）
- 連絡先/フェアトレード・コミュニティートレードF静岡
- ホームページ/http://fcfs.eshizuoka.jp/

異文化コミュニケーション体験フェア

静岡市内には、現在多様な背景を持つ外国籍の人々が約8000人住んでいます。本フェアでは「静岡発！世界とつながる多文化共生」をテーマに、静岡にいながら世界各国の料理や民族衣装の試着、各国の舞踊や歌などが体験できます。また、日本でただ一人のチベット人声楽家のバイマーヤンジンさんのトークショーを開催予定です。世界各国の文化をたくさん体験して、国際交流を楽しみましょう！

- 開催日/10月22日 日曜日
- 時間/10時30分～15時30分
- 会場/青葉シンボルロード（静岡市葵区両替町2丁目）、ふしみやビル（葵区呉服町2丁目）
- 参加費/無料
- 連絡先/静岡市国際交流協会
- 電話番号/054-273-5931

【定住外国人向け訓練】 介護職員初任者研修科

この訓練は介護職員初任者研修課程として、介護職に必要な知識や技術を学びます。介護実習では、実際の職場で介護業務を経験することで、実践的な能力と就労のための心構えを学びます。受講料は基本的に無料です（教科書代等一部負担あり）

- 開催日/2017年10月26日～2018年2月23日
- 会場/大原簿記情報医療浜松校（浜松市中区板屋町101-8）
- 対象者/①就職意欲が高く、介護職として福祉施設などへの就職を目指している方②日本における就労に制限のない資格を持つ定住外国人の方で、今後も日本で生活し働く意欲のある方③日本語での日常会話に支障がなく、ひらがなとカタカナの読み書きができるひと
- 参加費/受講料:無料（教科書代など、一部負担あり）
- 定員/12人（応募者が少ないときは中止場合があります）
- その他/託児サービスがあります。託児サービスを受けたい人は、9月29日金曜日までに申し込みをしてください。
- 締切/10月6日
- 申込方法/受講したい人はハローワークに最初に問い合わせをしてください。
- 連絡先/静岡県立浜松技術専門学校（浜松テクノカレッジ）訓練課
- 電話番号/053-462-5602

2017ベトナムアンサンブル チャリティーコンサート& プチベトナムフェア in伊豆の国市

ベトナム戦争時の米軍枯葉剤投下により、今でもその後遺症等で被害児童が苦しんでいます。本コンサートによる収益をリハビリ施設などの支援寄附に当てます。同時開催のベトナムフェアでは、アオザイ・ファッションショーや食と文化に触れるコーナー等があります。

- 開催日/10月29日 日曜日
- 時間/11時00分～16時00分(コンサート14時30分～)
- 会場/伊豆の国市葦山文化センター・ホール
- 参加費/コンサート入場料:2000円
- 連絡先/伊豆の国市国際交流協会
- 電話番号/055-949-1803

時間旅行～モーリシャス編～

インド洋のパラダイスアイランド、モーリシャスの自然や文化、言葉、歴史等について、モーリシャス出身の講師を迎え、お話を伺います。全編英語での講義になります(日本語通訳付き)。

- 開催日/10月29日 日曜日
- 時間/13時30分～15時00分
- 会場/長田生涯学習センター2階 第1集会室
- 講師/チトラ・ランプール(英語教師)
- 参加費/100円
- 定員/中学生以上40人
- 申込方法/電話で長田生涯学習センターまでお申し込みください。(10月4日水曜日から申し込み開始、申込順)
- 連絡先/長田生涯学習センター
- 電話番号/054-257-0780

日本語学習者支援者スキルアップ講座 日本語教室で実践!「やさしい日本語」

やさしい日本語を勉強します。是非ご参加ください。

- 開催日/11月6日 月曜日
- 時間/9時30分～12時30分
- 定員/20人
- 申込方法/電話、または来所にてお申し込みください。
- 連絡先/浜松市外国人学習支援センター(U-ToC)
- 電話番号/053-592-1117

第15回 日本語スピーチコンテスト 発表者募集中!

日本語スピーチコンテストの出場者を募集します。応募者の中から最終審査出場者10人を決定し、平成30年1月14日(日)にラ・ホール富士で行われるスピーチコンテストに出場し、スピーチをしていただきます。

- 開催日/1月14日 日曜日
- 時間/13時30分～15時30分
- 会場/ラ・ホール富士 多目的ホール(富士市中央町2-7-11)
- 対象者/富士市に在住、在勤、在学の外国籍の方または外国籍だった方で、母語が日本語以外の方。過

去の本スピーチコンテストで、最優秀賞・優秀賞・特別賞を受賞していないこと。

- その他/テーマ:自由(オリジナルのものであること 発表時間:5分以内(原稿は2000字以内))
- 申込方法/「スピーチ原稿」と「応募用紙」を直接、郵送またはファックスで提出してください。
- 締切/11月24日
- 連絡先/富士市国際交流協会事務局
- 電話番号/0545-55-2704
- ファックス番号/0545-55-2864
- メールアドレス/fj-air@div.city.fuji.shizuoka.jp

ホストファミリー募集

来年度(平成30年度)、海外から来日する高校生のホストファミリーを募集します。

- 開催日/2018年3月下旬～2019年2月初旬(約10か月)
- 対象者/御殿場市、三島市、沼津市、裾野市、富士市、静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、菊川市、掛川市、浜松市に所在する高校に通学可能なご家庭
- 締切/12月末
- 申込方法/(公財)AFS日本協会・静岡支部に応募用紙をお申し込み下さい。
- 連絡先/公益財団法人AFS日本協会・静岡支部
- 電話番号/054-636-5201
- メールアドレス/info-shizuoka@afs.or.jp

海外・留学情報 FOREIGN COUNTRIES INFORMATION

一週間から行ける♪ 教師宅ホームステイ相談会

学校や会社のお休みを利用してプチ留学を体験してみませんか?英語の先生のお宅に滞在してマンツーマンレッスンを受ける「教師宅ホームステイ(ティーチャーズホームステイ)」は、英語力を問わずどなたでもお気軽にご参加いただける人気のプログラムです。普段の旅行とは違った現地の暮らしを体験できます。冬休みや春休みなどのお休みを利用して1週間からご参加可能です。

- 開催日/10月21日 土曜日
- 時間/14時15分～15時45分
- 会場/アズ留学センター内(浜松市中区板屋町101-22)
- 参加費/無料
- 対象者/留学に興味のある方
- 締切/10月20日
- 申込方法/前日までにメールか電話でご予約ください。
- 連絡先/アズ留学センター
- 電話番号/0800-888-6188
- メールアドレス/info@az-ryugaku.com

これから海外留学を考える方へ 「体験談・奨学金情報説明会」

日本学生支援機構の奨学金の説明や先輩の留学体験談を参考に、留学について考えてみませんか?留学経験者や機構職員に直接質問することもできます!

- 開催日/10月21日 土曜日
- 時間/14時00分～16時30分
- 会場/名古屋国際センター5階 第1会議室
- 対象者/留学に興味のある方
- 参加費/無料
- 申込方法/ホームページよりご予約ください。
- 連絡先/日本学生支援機構 留学情報課 海外留学係
- 電話番号/03-5520-6111
- ホームページ/http://ryugaku.jasso.go.jp/event/seminar/seminar_2017/

相談会 CONSULTATION

外国人のための無料法律相談会

法律に関する相談など、何でも。英語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語に対応します。

- 開催日/10月26日 木曜日
- 時間/13時00分～16時00分(受け付けは、9時00分～12時00分)
- 場所/浜松市多文化共生センター(浜松市中区早馬町2-1)
- 対象者/外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人
- 参加費/無料
- 定員/受付順に相談します。希望者多数の場合は相談できない場合もあります。
- 申込方法/電話または来所にてお申し込みください(直接会場へもどうぞ)
- 連絡先/公益財団法人 浜松国際交流協会
- 電話番号/053-458-2170
- ホームページ/http://www.hi-hice.jp/

外国人のための無料健康相談と検診会

会社や地域で健康診断を受けていない方のために保険や費用、言葉の心配なく受けられる検診会を開きます。基本科目は、尿検査、身体測定、血圧、視力、聴力検査です。希望科目は、内科、小児科、レントゲン、整形外科、婦人科、耳鼻科、歯科、婦人科、心の相談、医療相談、保険相談があります。

- 開催日/11月19日 日曜日
- 時間/10時00分～14時00分
- 会場/静岡済生会総合病院(静岡市駿河区小鹿1丁目1-1)
- 対象者/静岡県在住の外国人
- 参加費/事前申込:200円
当日申込:500円
- 定員/200人
- 申込方法/無料相談と検診を受けたい方は申し込みが必要です。指定用紙に記入して、郵送してください。指定用紙はホームページでダウンロードできます。
- 締切/10月31日
- 連絡先/外国人のための無料健康相談と検診会 実行委員会
- 電話番号/054-209-5682
- ファックス番号/054-209-5675
- ホームページ/http://www.geocities.co.jp/NatureLand/7314/kensin/index.html

アース（明日）カレッジ2017 ～誰もがセンセイ、誰もがセイト～

地域の学校「アース（明日）カレッジ2017」を、7月15日(土)・16日(日)に静岡市葵生涯学習センターアイセル21で開催しました。56の講座が紹介され、1600人(延べ人数)の受講生と100名のボランティアが参加しました。2日間の開催は今年で2年目となり、講座数を増やすことにより、学びの輪が広がっています。

それぞれの思いや日々の活動など、楽しい学びから地域の課題などについて、国籍、年代、性別等多様な参加者が集い、ジャンルを超えて人が集う学びの場であることが、アース（明日）カレッジの最大の特徴です。センセイの出身国は、静岡県に多く住むブラジル、フィリピン出身者や留学生が多い中国、インドネシアなど10か国、センセイの最年少はビブリオバトルの小学生、最年長はお抹茶を紹介した82才の方まで、また、今年は高校生の参加を積極的に呼びかけたことから、高校生のセンセイたちによる韓国をテーマにした講座やまちづくりの講座、ものづくりの講座なども加わり、多彩な教室が紹介されました。

特に、韓国の「K-pop」好きな高校生が、本番前の半年前からプレイベントを開いたり、アース（明日）カレッジのために、韓国からテコンドーのチームが来日し演舞を披露したりするなど、韓国の学びを深めました。

講座の最後には、恒例の映画上映会を行いました。今年度の作品は、「おじいさんと草原の小学校」です。独立戦争で学ぶことができなかつたおじいさんが、文字を読みたい一心で無償教育制度がスタートした学校を訪れ体験した学ぶ楽しさや、また、彼の姿を通してクラスメートである子どもの成長が描かれています。多様な人が集う学びが、地域の学校の役割を担うというアース（明日）カレッジと共通することが多いのではないのでしょうか。

講師の感想からも、講座の様子が見えてきます。

「劇を見て涙を流している若者がいた。われわれはシニア向けに活動していたが、若者の素直さに驚き、またやりたいと思った。」(「すてきな老」を考えよう！ゴールから「今」を設計する。)
「気づかされたことは、「異文化」といって一番人の興味を引くのは、食べ物、服などではなく、人間同士の日常生活のことであるということ。なぜかという、皆毎日がんばって自分なりに生きている。やはり人間の絆はすごいものだと思つた。」(魅惑の地：アメリカの南西部)

10月7日(土)8日(日)は、静岡新聞社静岡放送主催こどもみらいプロジェクト秋まつり in ツインメッセのイベントに、「アース（明日）カレッジ」のブースを出展し、講座を紹介するなど、今後もアース（明日）カレッジスピンオフ講座として、活動していきます。皆さんの参加をお待ちしています。

「ミルメ・エクストリーム テコンドーチーム特別演舞公演」

大ホールでの圧巻のパフォーマンス！
縦横無尽のテコンドーパフォーマンスに
息のみました。



「ふじのくに留学生親善大使と おしゃべりしませんか?!」

センセイ/ふじのくに留学生親善大使

中国、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、ベトナム、スリランカの留学生たちと、それぞれの国の文化や歴史について、お話ししました。大盛況で、熱気ムンムンでした！これぞ、国際交流の熱!!



「ビブリオバトル」

センセイ/村田 友美

小学生がセンセイになった「ビブリオバトル」。本の魅力をたっぷり紹介！本好きが本への愛を皆様に伝えます。聞いた人は、いつしか紹介する側に。ビブリオバトルの魅力です。



「みんなと考える世界平和」

センセイ/静岡サレジオ高校
中村 真唯・根上 葵

サレジオ高校の、高校生平和大使を中心とした「世界平和」を考えるワークショップ。同世代の意見、世代を超えた意見、様々な意見からよりよい明日を考えました。



「いまの暮らしを考えよう！ ～アフリカと100年前のちがいは～」

センセイ/水車むら 保志 弘幸

アフリカの暮らしと、100年前の暮らし。私たちが「いま」している暮らしとどう違うのか考えました。木で作ったえんぴつをけずりながら、「いま」の暮らしはどう感じるのかな？



「Let's dress YUKATA」

センセイ/着付け師 大橋 住子

浴衣の着付けを英語で紹介。
「YUKATA」という日本の素敵な文化を、世界で発信する日も遠くない?!



平成29年度 外国人の子ども支援員養成講座 (日本語が話せる外国人向け)

本講座は、日本語を話す外国人のみなさんに子どもへの日本語の初期指導について学んでもらうことを目的とし実施されました(県受託事業)。講座は全3回(7月28日、8月4日、8月25日)、掛川市で実施され、講師はNPO法人浜松外国人子ども教育支援協会の信田美智子さんに務めていただきました。受講生は、ブラジル、ペルー、中国、フィリピンの出身が多く、現在、学校や教育委員会に所属し通訳や支援員として関わっている方、これから子どもたちへの支援に関わりたい方、日本語の教え方に興味がある方など、31名が集まりました。受講生のみなさんからは、自分自身が苦勞をして日本語を勉強した経験をしていることから、日本語が分からなくて困っている子ども達の力になりたい、という強い思いが感じられました。一方で、役に立ちたいという気持ちはあっても、実際にどう教えればよいかわからない、という疑問を抱えており、毎回の講座で具体的な指導方法を学ぶことにより、少しずつ理解を深めていく様子が見られました。第1回はひらがなの文字指導、第2回は動詞と形容詞、第3回は初期レベルの日本語指導(数字や代名詞の使い方等)について学びました。どの回も単に聞いて学ぶだけでなく、教材を使ってみたり、模擬授業をして見たりと実践的な内容でした。受講生からは、子どもたちに日本語を教えるときには、分かりやすく、飽きさせない工夫が必要であること、教材が必要でその準備をすることが重要であることなど、多くの気づきを得たという感想が聞かれました。最後に、全3回のうち、2回以上講座に出席した27名の方が「外国人子ども支援員(日本語サポーター)」として当協会に登録されました。今後、教育委員会等から派遣要請があった際に紹介していきます。



静岡県高等学校国際理解 国際交流日本語弁論大会

8月26日に第18回静岡県高等学校国際理解・国際交流日本語弁論大会が浜松北高等学校を会場に開催され、根上葵さん(静岡サレジオ高校2年)が最優秀賞(第1位)を受賞しました。

また、加納茜さん(静岡城北高校1年)が優秀賞(第2位)を、高田愛弓さん(静岡サレジオ高校1年)が優良賞(第3位)を受賞しました。当日は国際理解を深め、国際交流を進めることについて発表が行われ、根上さんは、フィリピンでのボランティア研修や県内での外国人の子ども達への教育支援のボランティア体験に基づき、教育の必要性について意見を展開しました。

なお、この弁論大会は、「第64回国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール」(外務省、日本国際連合協会主催)の選考会を兼ねており、最優秀賞の根上さんは10月23日に東京で開催される中央大会に出場する予定です。



▲左から高田さん、根上さん、加納さん

静岡人・地球人

JICAの日本青年海外協力隊が発足したのは、1965年。それからほどない、1974年伊藤克彦さん（写真）は、かねてから興味を持っていたネパールに単身身を投じました。

Q：現地、ネパールのカトマンズでの生活はどんなようでしたか？

A：ことばが自由でないことから、まずことばを猛烈に勉強しました。
仕事は、首都カトマンズにある繊維会社。工場のなかに、故障でさびつき、動かない紡績機械が100台ほど、ころがっていました。外国から導入した機械でした。幸い、繊維機械は私の専門領域でしたので、ことばのハンディはあまり感じずに、調査することができました。
約半年後、機械のメカニズムを解析し、その扱い方を現地技術者に伝えながら説明していきました。



Q：現地の人たちから信頼を得ると仕事も軌道に乗っていったということですね。

A：そうです。信頼を徐々に得てくると、コミュニケーションが増え、わたしのネパール語も上達するという好循環が生まれ、工場も軌道に乗りました。
どこから伝え聞いたのかネパールの外務省や国連の職員から、こんな相談が持ち込まれました。ネパールでは日本との交易をもっと進めたい。ネパールからは、民芸品を日本の皆様に紹介したいので力を貸してくれないかと。



Q：とはいっても、一協力隊員ではさまざまな制約があり、動けない。

A：私は、たまたま、日本での会社を退職してネパールに来た身で、帰ってからのあてがあるわけではない。何かできないだろうか考えた結果、自分でネパール物産を扱う会社を設立することにしました。
工業製品の少ないネパールにとって、民芸品はネパールを知ってもらうにはとてもいいものと考えたからです。

Q：伊藤さんは、その後もブラッシュアップしていったネパール語を生かして、法廷通訳の仕事もなさっていますね。

A：ネパール語は世界的にも少数の人しか話さない言語です。
幸い、私は、語学に抵抗の少ない若かりし頃に出会い、それも仕事を通して、必要にせまられて話すチャンスが与えられたものですから、なんとかマスターできました。
語学は、若い時、必要に迫られて使っていくというのが鉄則ですね。

Q：ネパール人の静岡定住についてはどうでしょうか。

A：静岡に、ネパール語を話す人は少ないですが、静岡には仕事を求めてくるネパール人がいます。最近発生したネパール地震に関連し、静岡の進んだ地震対策を視察にくる人も増えています。
ひとくちに国際化、多文化共生社会の実現といっても、ことばも不自由な外国人が日本で生活し、仕事をしていくのは、容易なことではありません。また外国人を受け入れる社会的環境や文化や習慣を受け入れる私たち日本人のこころの問題もあります。

Q：海洋国日本と世界の屋根ヒマラヤ山脈を持つ多民族国家ネパールは、いろんな意味で正反対の国ですね。

A：世界が先進国の経済だけで動いているわけではありません。文化、民族の多様性を受け入れて生活しているネパール人や民芸品をみていると、私たちがこれから、受入れざるをえない縮小していく日本を深く考えさせられます。持続性ある国、環境、生活というものはどうあるべきなのかと。



Q：伊藤さんは奥様もネパールと一緒に仕事された経験をお持ちです。

ネパールと日本・静岡県の懸け橋となるような仕事をしていて、何を強く感じますか。

A：ネパールにはエベレストをはじめとしたヒマラヤの山々があります。静岡には富士山や南アルプス山脈があります。山を通じた静岡県との交流もまだ未開の分野です。
また静岡県はネパールには全くない海に囲まれ、水産業が発達しています。その違いと共通点を考え、どうぞネパールからのお客様に日本人のいいおもてなしができるようになり、交流が進んでいくことを望んでいます。



Q：ありがとうございました。

世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さんが、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。

そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。

今回は南カリフォルニア静岡県人会 会長 カンパラタカ オ 蒲原孝郎さんからのお便りです。

当県人会恒例の“夏季ピクニック”が去る7月23日に、約80名の参加者のもと、催行されました。

昨年から会場となる公園をトーランス市に移し、ゲームやクイズなどの趣向を凝らしており、若年層・ご家族連れの参加が増えています。



国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、必要事項をご記入のうえ、事務局までお送り下さい。締め切りは、掲載を希望する前月の10日までが目安です。

寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPOなど）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っております。さらに充実した活動を実現させていくために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）

●寄付をいただいた方

答礼人形「富士山三保子」の里帰りを實現させる会実行委員会 様

静岡銀行

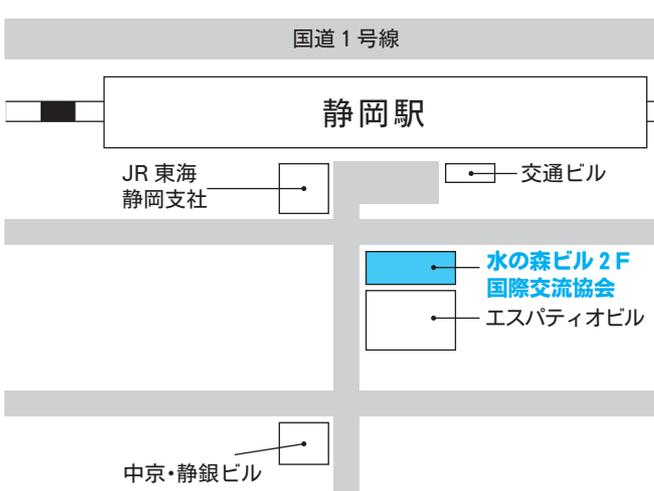
クレジット一体型キャッシュカード

ベンリ：キャッシュ+クレジットの機能
おトク：ダブルでたまるポイント
安心：ICチップ搭載・盗難等の被害を補償
一般カード年会費：1,312円（初年度年会費無料、消費税込み）

しずぎん
joyca

お問合せ・資料のご請求は、お近くのしずぎん
またはしずぎんクレジットカードセンターまで ☎0120-540054 電話受付時間 9時～17時 土・日・祝日を除く
www.shizuokabank.co.jp/

平成19年5月1日現在



SIR JOY Press 第233号 2017年10月1日発行

発行/公益財団法人 静岡県国際交流協会
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932
http://www.sir.or.jp/ E-mail info@sir.or.jp 印刷/池田屋印刷株式会社
この情報誌は再生紙を使用しております。

